

広報おおの アンケート結果

1月に広報広聴や市政に関するアンケートを実施し、307人から回答を得ました。ご協力ありがとうございました。結果を一部抜粋してお知らせします。

いただいた意見は、今後の広報活動をはじめ、行政運営に生かしていきます。詳しい結果はホームページを見てください。

秘書広報室（64・4825）



▲詳しくはこちら

●市の広報に対する意見・要望と回答など

※意見・要望は一部集約しています

意見・要望	回答
スポーツなどで活躍した人や、市民が主催する行事なども掲載してほしい	市では、スポーツ大会などの主催者や、新聞報道、市民の皆さんから得た情報をもとに、取材を行っています。また、市民の皆さんから寄せられたイベントなどの情報は随時掲載しています。活躍されている市民や団体、イベントなどの情報があれば、ぜひ提供してください
「広報おおの」の綴じる向きを、左が背となるようにしてほしい	印刷物は「縦書きの場合は右とじ、横書きは左とじ」が基本となります。本紙は、検討を重ねた上で、「雑誌や新聞などと同様に縦書きで構成すべき」と判断し、現在の形で発行することとしています
地域によって広報紙が届く日に差があるのはなぜ？	地区によって広報紙の配布方法が異なるため、配布日が前後することがあります。市ホームページでは、毎月1日の午前8時から最新号を閲覧できますので、こちらもご活用ください
裏表紙の連載をまとめて読めるようにしてほしい	今後、裏表紙の連載をまとめたものをホームページに掲載していきます。なお、下水道、越美北線の連載をまとめたものを公開しています

ほかにもこんな意見がありました

- スマホで広報紙を見ているので、冊子は必要ありません
- 市のLINEからも読めるので、希望する世帯にのみ配布することができれば、広報紙を配る人の負担軽減につながると思う
- 他の自治体に比べて、大野市の広報紙はページ数が多いので、もう少し集約してページ数を減らしても良いかと思う

デジタル化が進む中で、ホームページやLINEなどさまざまな方法で情報を得ることができますが、市民の中には情報源が広報紙のみの方もいます。引き続きニーズを把握しながら、広報広聴の方法を検討していきます。今後も記事の内容や文章のまとめ方、レイアウト、ページ数などに気を配りながら、分かりやすい紙面づくりに努めます。

●市政に対する意見・要望と回答など

※意見・要望は一部集約しています

意見・要望	回答
市役所と同じフロアでの業務なのに、課が違うからと、一度記入した書類を再度記入してほしいと言われた。横のつながり、連携ができていないと感じた	市では、窓口手続きの簡素化のために、添付書類の省略などの取り組みを進めています。今後、さらに市民の皆さんの負担が軽減されるよう、検討を重ねていきます
図書館に置いてある雑誌などの付録は、定期的に市民にくじびきなどして、還元してほしい	雑誌などの付録は、これまでも抽選で、利用者に配布しています。また、毎年開催している図書館まつりで景品として配布しています
まちなかの放課後児童クラブと郊外の放課後子ども教室で子どもの待遇が違うのはおかしいと思う	市では、子どもたちの放課後の居場所を確保するために、国の基準に基づいて、放課後児童クラブや放課後子ども教室を実施しています。今後、どのような方法が良いのかを協議していきます

ほかにもこんな意見がありました

- 地下水の節水呼びかけしているが、未だに融雪に利用されているのを見かける。積極的な活動が必要
- 子育て世帯に手厚いのは良いことだと思うが、高齢者と同居している世帯の苦勞にも目を向けて欲しい

Q. 広報おおのを見る頻度は

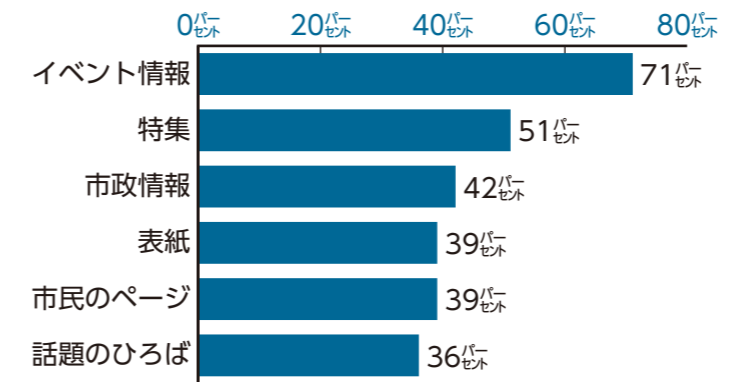
毎月必ず74% だいたい毎月17% たまに7%
ほとんど見ない1% 未回答1%

Q. 紙面全体の印象は

- 文字の大きさ
ちょうど良い93% 小さい6% 大きい1%
- 文章表現
普通70% 分かりやすい25% 分かりにくい4% 未回答1%
- ページ数
ちょうど良い89% 多い6% 少ない4% 未回答1%
- カラーページ数
ちょうど良い81% 少ない16% 多い2% 未回答1%

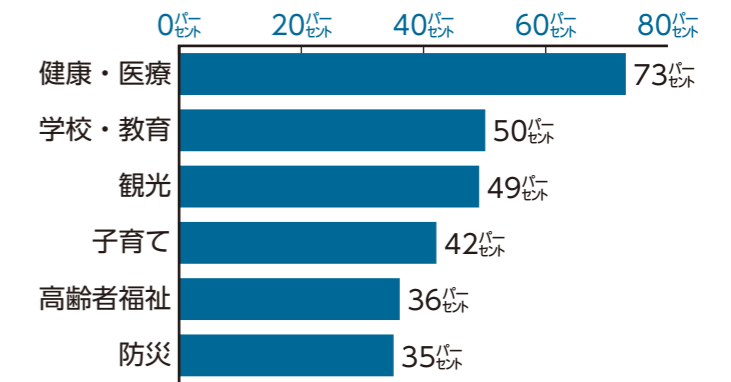
Q. 楽しみにしている記事は(複数回答可)

※上位6項目のみ抜粋

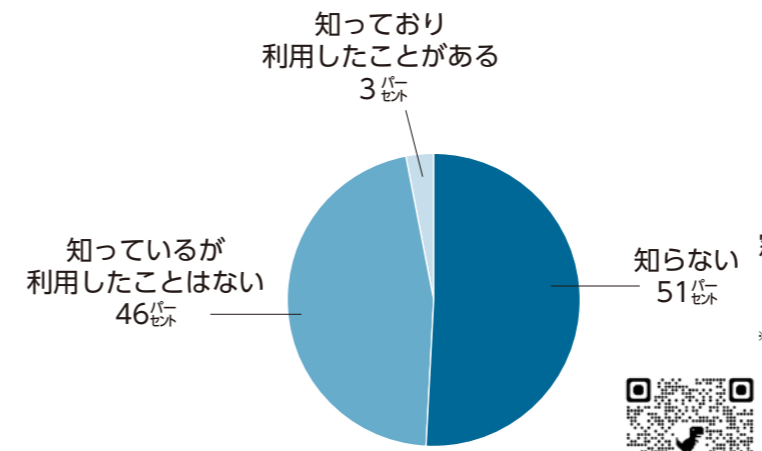


Q. 関心のある分野は(複数回答可)

※上位6項目のみ抜粋



Q. 「やまびこ」制度を知っていますか

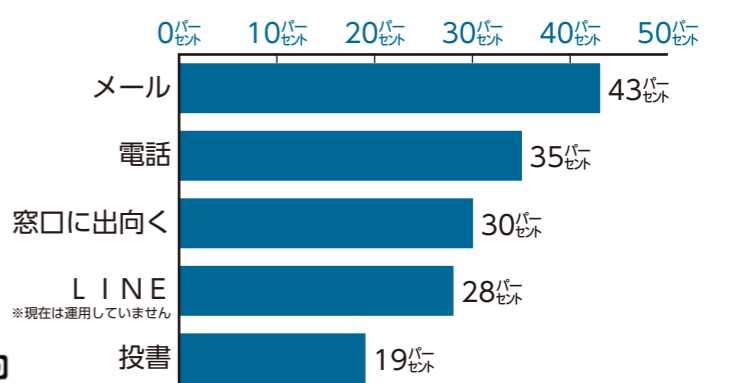


※「やまびこ」とは、市に投書やメールで、意見・提案ができる制度です



▲詳しくはこちら

Q. 市に意見や提案する方法は(複数回答可)



道の駅「越前おおの 荒島の郷」誕生祭

道の駅「越前おおの 荒島の郷」の開駅1周年を記念し、「誕生祭」を開催します。

当道の駅の商品券が当たる抽選会や人力車乗車、ジャグリングショー、キッチンカー祭りなど内容盛りだくさん。ぜひ立ち寄ってください。

期間 4月16日(土)～24日(日)

場所 道の駅「越前おおの 荒島の郷」

☎ 道の駅「越前おおの 荒島の郷」(☎64・4500)



スポーツ安全保険に加入してください

(公財)スポーツ安全協会が運営するスポーツ安全保険は、スポーツ活動や文化活動、ボランティア活動などを行う4人以上の団体を対象に、活動中の傷害事故や賠償責任を負う事故に対して補償を行う制度です。安心・安全に活動するため、積極的に加入し、万一の事故に備えましょう。

なお、加入者の年齢や活動内容により、掛け金額や補償内容が異なりますので、加入の際は必ずスポーツ安全協会のホームページなどで確認してください。

また、スポーツ安全保険への加入は令和5年度からオンライン受け付けに一本化される予定です。スムーズにオンライン受け付けへ移行できるよう、令和4年度からオンラインでの申し込みをお願いします。インターネット環境がないなど、やむを得ない場合は、申込用紙での加入申し込みができます。申込用紙は、エキサイト広場、B&G海洋センターにあります。

☎ スポーツ推進課(☎65・5592)



▲加入申し込みはこちら
(スポあんネットホームページ)



加入対象者	団体活動	年間掛け金 (1人当たり)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	800円
	上の団体活動に加え個人活動	1450円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判含む)	1850円(64歳以下)
		1200円(65歳以上)
	文化活動 ボランティア活動 地域活動	800円
		上の団体活動に加え個人活動 【オンライン限定】
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判含む)	1万1000円



COCONOアートプレイス企画展

杉本蓮生(れんしょう)洋画展 ～日本画的油絵の魅力～

欧州美術クラブ主催の美術展などで、数々の受賞経歴を持つ、本市在住の洋画家 杉本蓮生(本名：杉本彌左エ門)さんが、地元では初めてとなる展覧会を開催します。

田んぼの畦道に咲く雑草の花や木にからみつくツタなど、植物の自然の姿をありのままに、細やかに描く画風を生かした作品の数々を楽しんでください。

期間 4月16日(土)～6月26日(日)

場所 COCONOアートプレイス

観覧料 大人300円、中学生以下無料

☎ COCONOアートプレイス
(☎64・4848)



「光の春」平成22年

年間パスポート会員募集中!

販売価格 大人1000円、障がいのある人500円

販売場所 COCONOアートプレイス

有効期限 購入日から1年間

その他 会員には、企画展やイベントの案内を郵送またはメールで連絡します



登録店
募集中

ふく割の大野市版 「おおの割」を発行します



市内での消費拡大を目的に、「ふく割」の大野市版、小規模店割引クーポン「おおの割」を発行します。「おおの割」は、市内の登録店で2000円以上の買い物をした場合に、500円の割引が受けられる、デジタル割引クーポンです。

現在、「おおの割」の取り扱いを希望する、登録店を募集しています。

対象 次の条件に全て当てはまる事業所

①県内に本社があり、市内に事業所のある企業、または市内で事業を行う個人事業主

②1店舗当たりの売り場面積が1000平方メートル未満

③15店舗以上を展開するチェーン店※に加盟していない

※経営主体全体で小規模事業者該当する場合は、「おおの割」の取り扱い対象となります

申込方法 電話またはオンラインで申し込む

発行開始時期 5月ごろを予定

発行予定枚数 3万枚(1500万円分)

☎ 「ふく割」事務・コールセンター
(☎0776・97・8745)



▲申し込みはこちら
(ふく割ホームページ)

イベント・催し

「イトヨのシンちゃん大ぼうけん」展示

有終南小学校の児童は、毎年、総合学習で「地域にすむいきもの」としてイトヨについて学んでいます。本年度の4年生72人が、学びを基に制作したおはなしや工作など学習成果を発表しています。気軽に立ち寄ってください。

期間 5月8日回まで
場所 本願清水イトヨの里
観覧料 無料

☎ 本願清水イトヨの里 (65・5104)

認知症や介護のこと お茶を楽しみながらゆっくり話ませんか?

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど、なんでも相談できるよう相談を実施しています。専門職がいますので、気軽に立ち寄ってください。

◆結のカフェ

日時 4月10日(回)午前9時30分～正午
場所 県民せいきょう大野きらめき
内容 もし身近な人が、介護が必要になったらー介護保険 基本の基礎

定員 10人(先着)
参加料 100円
持ち物 筆記用具
申込先 県民せいきょう大野きらめき
(66・1211)
申込締切 4月8日(回)

山大野線

☎ 交通住宅まちづくり課 (64・4815)



▲改正後のダイヤはこちら (京福バス以外)



▲改正後のダイヤはこちら (京福バス)

大野駅でのきつぷ購入は券売機で

越前大野駅に「みどりの券売機プラス」が導入されました。みどりの窓口と同様にきつぷを購入できるほか、係員を呼び出すこともできます。詳しい機能などはJRのホームページを確認してください。

なお、「みどりの券売機プラス」導入に伴い、越前大野駅のみどりの窓口は営業を終了しています。

☎ JR西日本お客様センター (0570・00・2486)

※営業時間は午前6時～午後11時



▲詳しくはこちら (JRおでかけネット)

◆オレンジカフェ

日時 4月15日(回)午後1時～
場所 和が家(送迎可、69・1108に連絡してください)
内容 春らしいお菓子作り
講師 森廣友紀さん
参加料 100円

◆和らぎカフェ

日時 4月24日(回)午後1時～
場所 大野和光園
内容 ミニ講座・認知症の正しい理解
講師 和光園職員
参加料 100円
☎ 健康長寿課 (65・5046)

春の宵 第12回トレモロサロンコンサート

日時 4月23日(回)午後6時30分開演
場所 結とぴあ
内容 歌と宴 nishoku 花盛弁当付き
出演 ゲスト▼吉岡薫さん、田代源さん、安形宏行さん、ピアニスト▼西尾順子さん、石蔵陽子さん、司会▼岡田健志さん
指導 勝木陽子さん
入場料 3000円
☎ トレモロ脚本さん (090・2834・2691)

民謡会結人ライブ 宴 in 結とぴあ

市民有志による民謡グループ「結人」のライブを開催します。大野にまつわる曲をはじめ、全国各地の民謡を披露します。誰

県有地売却のお知らせ

県有地を一般競争入札により売り払います。入札参加希望者は5月11日(回)までに申し込んでください。

◆物件1

入札日時 5月18日(回)午前10時
入札場所 県庁地下3階 生協前会議室
所在地 陽明町4丁目501番3
面積 244・45平方メートル
予定価格 260万円

◆物件2

入札日時 5月18日(回)午前10時30分
入札場所 県庁地下3階 生協前会議室
所在地 陽明町4丁目502番
面積 1141・10平方メートル
予定価格 1269万円
☎ 県総務部財産活用課 (0776・20・0251)

教室・講座

中国語講座(中級コース)

日程 4月～11月(8月は休み)



▲詳しくはこちら (県ホームページ)

でも無料で観覧できるので、ぜひ見に来てください。

日時 4月24日(回)午後1時開演
場所 結とぴあ
曲目 大野音頭、しっちゃんいな節 ほか
21曲
観覧料 無料
☎ 結人代表岩田さん (090・5176・6789)

お知らせ

地域の縁結びさん主催

大野・勝山地区縁結び結婚相談会

日時 4月24日(回)午前9時～正午 予約制
場所 結とぴあ
内容 県の研修を受けたボランティア「地域の縁結びさん」が個別にアドバイザーやお相手紹介などの相談対応を行う
対象 結婚を考える25～45歳の独身男女 (大野市・勝山市在住者)
参加料 無料
申込方法 電話で希望時間を予約する
申込締切 4月22日(回)
☎ 県・地域の縁結びグループ 結びザウルス・縁結びの会(玉木さん) (090・8269・8529)

ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時 4月24日(回)、29日(回)昭和の日、午前

毎月第1・3(回)(5月は第2・4(回))

時間 午後7時～9時

場所 結とぴあ

対象 日常会話程度が分かる人

受講料 1回1000円

締切 随時受け付け。期間途中から参加可

☎ 市日中友好協会 (65・8304)

日本語講座(初級コース)

日程 5月～7月(第2・4(回))

時間 午後7時～8時30分

場所 職業訓練センター

対象 市内在住外国人で日本語の説明が分かる人

定員 10人程度

受講料 3000円

締切 4月22日(回)

その他 9月以降に中級コースを開講予定

☎ 市日中友好協会 (65・8304)

募集

大野市空手道選手権大会

日時 6月19日(回)
場所 エキサイト広場
参加料 1000円(連盟費500円含む)
申込方法 電話で申し込む
申込締切 5月8日(回)
☎ 市空手道連盟 久保さん (090・1318・3408)

市営住宅などの入居者募集

募集物件	対象	募集戸数	受付期間	問い合わせ先
コーポ花山(牛ヶ原)	60歳以上	17戸(1DK)、4戸(2DK)	随時	光明寺福祉会 (65・7132)
コーポめいりん(明倫町)		1戸(1DK)、1戸(2DK)		

※1 家賃は収入に応じて変動します
※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
(2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(64・4825)



▲詳しくはこちら

路線バスのダイヤが変わります

4月1日から、市営バス、京福バス勝山大野線のダイヤが変わります。ダイヤ改正により、JR越美北線やえちぜん鉄道など、ほかの公共交通機関との乗り継ぎがスムーズになります。改正後のダイヤはホームページから確認してください。

対象路線 まちなか循環バス、市営バス道の駅線、中竜線、前坂線、京福バス勝

8時30分～正午、午後1時～4時30分
場所 ビュークリンおくえつ
☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (66・6690)

建設事業者の皆さんへ

電子入札の利用者登録はお済みですか?

市は、4月から電子入札を導入します。入札の参加には、事前の利用者登録が必要で、競争入札参加資格の登録をしている市内の建設業者で、利用者登録が済んでいない事業者は、早めに手続きしてください。

利用者登録の方法など、詳しくはホームページを確認してください。

電子入札の対象 設計価格が130万円

を超える建設工事(一般競争入札)

☎ 契約管理室 (64・4821)

保育所・認定子ども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要申込(各園3組まで)

日時：19日(前)9:30~11
場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆民間保育所開放(上段は見学日、下段は開放日です)※要申込

いとよ保育園 毎週(前)金前9:30~11
いとよこ広場 26日(前)10~11

☆認定子ども園開放(上段は見学日、下段は開放日です)※要申込

いなやまこども園 毎週(前)金前10~11
 なないろ広場 今月はありません
 いなほこども園 毎週(前)金前10~11
 なないろ広場 11日(前)10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
 大野幼稚園 毎週(前)金前9:30~11:30
 きらきらClub 14日(前)からの毎週(前)金前9:30~11:30※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談、園児との交流遊び
 開成こども園 毎週(前)金前9:30~11
 にこにこ広場 今月はありません
 上庄こども園 毎週(前)金前9:30~11
 ころころ広場 21日(前)9:30~11※こいのぼり製作、主幹保育教諭による子育て相談
 亀山こども園 毎週(前)金前10~11
 かめさん広場 28日(前)10~11※好きな遊び、子育て相談
 篠座こども園 毎週(前)金前10~11
 子育て広場 15日(前)10~11※戸外遊び
 誓念寺こども園 毎週(前)金前9:30~11
 なかよし広場 16日(前)9:30~11
 誓念寺中野こども園 毎週(前)金前9:30~11
 なかよし広場 23日(前)9:30~11

◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください



集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 2日(土)、9日(土)、16日(土)午前9時30分~11時30分※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています

☎ こども支援課(☎64・5140) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎65・0360)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)
 日時：随時開催 前9~後5
 ♥子どものこころ専門医による相談(要申込)
 日時：27日(前)後2~5
 ☎ 児童デイサービスセンター(結とぴあ内☎65・8535)



▲詳しくはこちら

おおの 子育てつうしん



SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10~後6)

【定休日】13日(前)・20日(前)・・・Vio定休日 ☎ ☎66・3775



詳しくはこちら
 (ちっく・たっくホームページ)

♪子育て塾~マイスターによる身体測定と育児相談会

※要予約。母子手帳を持参してください

日時：19日(前)10~11:30
 場所：ちっく・たっく(Vio内)
 講師：福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん
 ※今月のお話し「子育て学」座談会!

♪ママリフレッシュ講座~ハンドマッサージ&マスク用アロマスプレー作り

※要予約・限定6組

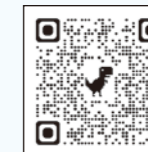
日時：25日(前)10:30~11:30
 場所：ちっく・たっく(Vio内)
 講師：アロマセラピスト 辻小百合さん
 持ち物：ハンドタオル、水
 参加料：500円

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

毎月2回 土曜日半日開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内)
 ☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

☆遊びの広場(たんぼぼ広場)

対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週(前)~(前)9~正午、後1:30~4
 2日(土)と16日(土)前9~正午

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

【パネルシアター】21日(前)11~

【誕生会】25日(前)10:30~11※誕生児は要申込

【ふれあいヨガ】26日(前)11~ 講師：ヨガ教師 飛石めぐみさん※要申込

【絵本】28日(前)11~

《主な行事》

【大型絵本】4日(前)11~

【紙芝居】7日(前)11~

【絵本】11日(前)11~

【ふれあい遊び】14日(前)11~

【はさみでちよきちよき】18日(前)9~ こいのぼりの製作(1時間ごとに7人ずつ)※要申込

【えいごであそぼう!「エッグハントをしよう!」】

20日(前)10:30~※要申込

☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)

日時：毎週(前)~(前)9~後5

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

※Zoomでの相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、市の公式LINEで気軽に申し込んでください

◎子育て支援センターの行事予定表“あそびにおいで!”は市のホームページからも見られます

ふるさと大野今昔物語



むしろの出荷：昭和初期撮影

冬の間についたむしろを、荷車を使って出荷しています。下庄地区の矢では、村全体でむしろを作って現金収入を得ていました。

(提供者：登忠男さん)



放水訓練：昭和30年撮影

消防署員が、何台もの消防車を使って、赤根川で放水訓練をしています。奥に見える小高い山は越前大野城が再建される前の亀山だと思われま。

(提供：市消防本部)

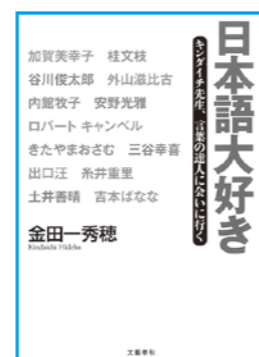
大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課（学びの里「めいりん」内）☎65・5590

新着図書
フライフリクション
 これからの時代を生きるあなたへ（上野千鶴子）▼70歳からは超シンプル調理で「栄養」と「食事」に変える！（塩野崎淳子）▼ちよつとサウナ行つてきます（若田リョウコ）▼英語が出来ません！刀剣館正明▼刃を研ぐ一言（久坂部羊）
ライフシモン
 楽園ジューシー（坂木司）▼クラウドの城（大谷睦）▼タイムマシンに乗れないぼくたち（寺地はるな）▼アキレスの背（長浦京）▼レジェンドアニー（辻村深月）

児童書
 15歳からの地球温暖化（杉山大志）▼ガチャガチャ・クレーンゲームをつくる（いしかわまりこ）▼走れ！ラック、ねがいをのせて！（森本こみち）▼彼の名はウォルター（ロツダ）▼十年屋（廣嶋玲子）
絵本
 そだててみたら…（スギヤマカナ子）▼ヤマネコとアザラシちようさだん（五十嵐美和子）▼野ばらの村のひみつ（へやバクレス）▼いかだはびしゃびしゃ（堀内誠）▼ふくろにいれたらお（堀内誠）

読書のススメ



『日本語大好き
 キンダイチ先生、言葉の達人に会いに行く』
 金田一秀穂 著
 文藝春秋

言語学者の金田一秀穂さんが研究室を飛び出して、言葉の達人たちを訪ね、日々変化する日本語の魅力や美しさ、難しさを語り合った対談集です。語り合ったのは、アナウンサーや落語家、料理研究家など、多種多様な職業の13人です。それぞれが言葉遣いや敬語の意味、古文書の素晴らしさ、言葉にならないことをどう表すかなど、さまざまな角度から軽妙に語っています。改めて、日本語の奥深さに気付かされます。

SDGs目標 No.11.住み続けられるまちづくりを

暮らしを便利に！ つくって使おう！ マイナンバーカード



☎ 市民生活・統計課 ☎64・4810

こんないいことが！

- ①キャッシュレス決済で使えるマイナポイントが最大5000円分もらえる！
 ※令和4年9月末までにカードを申請した人が対象です。ポイントの受け取り期間は令和5年2月末まで
- ②コンビニのマルチコピー機で住民票の写しや課税証明書など各種証明書が取得できる！
 ※午前6時30分から午後11時まで（土日祝日を含む）
- ③本人確認とマイナンバーの証明がカード1枚でできる！
- ④マイナポータルサイトから行政手続きの検索や電子申請ができる！

カードの取得には申請・受取が必要です

郵便で申請 マイナンバー通知カードに付いている申請書に必要事項を記入、写真を添付して郵送します
 ※写真は6カ月以内に撮影したもので、無背景、無帽、マスク無しのもの

市では申請書の再交付や写真撮影、記入方法の説明、封筒の提供など申請のサポートを行っています。また、5月からは、市内の事業所や地域の団体などへの出張受け付けをします。詳しくは問い合わせください



スマートフォンで申請 申請書のQRコードをスマートフォンで読み込み、顔写真のデータとともに送信します

受取方法 申請から約1カ月半後、市役所から「交付通知書」が届きます。通知書と必要書類を持って、市民生活・統計課（市役所1階②番窓口）でマイナンバーカードを受け取ってください

時間外窓口・休日窓口も開設しています

時間外窓口 毎週月と金の午後7時まで（祝日を除く）

休日窓口 毎月第2土と翌日の午前9時から正午まで（市民カレンダー（16・17ページ）でもお知らせしています）
 ※事前に電話予約をしてください

求職者支援訓練受講生募集

求職者支援制度は、職業訓練によるスキルアップを通して早期に就職できるよう、国が支援する制度です。まずは、最寄りのハローワークに相談してください。

◆次の要件を全て満たしている人が対象

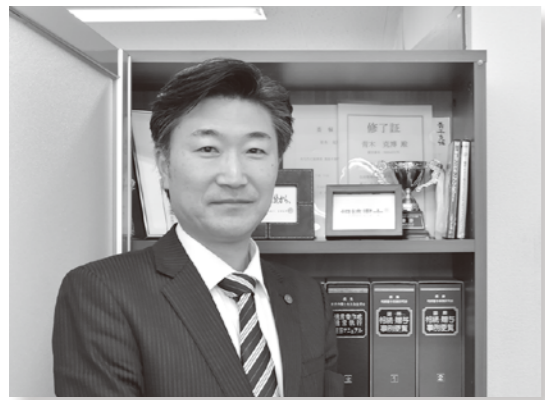
- ・ハローワークに求職の申し込みをしている人
- ・原則、雇用保険被保険者や雇用保険受給資格者でない人
- ・労働の意思と能力がある人
- ・職業訓練などの支援を行う必要があるとハローワークが認めた人

☎ 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構福井支部 ☎0778・23・1030

ハローワーク大野 ☎66・2408

訓練内容や募集の詳細はこちら▶





青木 克博さん(右近次郎・49歳)

行政書士事務所の代表であり、相続手続支援センター福井のセンター長も務める青木克博さん。市民の金融知識の普及、向上に尽力した個人や団体に贈られる、令和3年度の金融知識普及功績者表彰に、県内で唯一選ばれました。

そんな青木さんに、相続の専門家として活動する理由や今後の目標などを聞きました。

一どのような活動をしていますか

平成16年に相続手続きの仕事に出合ってから、相続を通じて「笑顔になれる、愛あふれる家族で満たされる社会づくりに貢献すること」を理念に、県内唯一の相続専門の行政書士事務所を構え、年間400件以上の相続相談を受けています。また、県金融広報アドバイザーとして、県内各地を回り、終活やエンディングノートの活用方法に関する講演なども行っています。講演の参加者からは「終活をすることで新たな目標の発見にもつながった」という声もいただいています。

一相続を専門とした理由を教えてください

ご遺族の中には、相続のことで困っている人がたくさんいます。その多くが、何をすればいいのか、どこへ相談していいのか分からないというもの。相続の手続きは複雑で、葬儀の後には、約100種類もの手続きがあります。

そこで、相続で困っている人を一人でも減

相続で困っている人を一人でも減らしたい

県内で唯一、令和3年度金融知識普及功績者表彰を受賞

こんにちは

らしたい、ご遺族の負担を少しでも軽くしたいと思い、窓口が一つで済む、相続専門の事務所を立ち上げました。

ご遺族の不安が解消されるよう最後まで寄り添い、全ての手続きを総合的にサポートしています。

一相続に関するアドバイスなどありますか
年間400件以上の相談を受けていますが、遺言書が無いなど、相続の準備をしていない人がほとんどです。環境や人間関係によっては、葬儀後の手続きが進まなくなることもあります。財産の規模に関係なく、生前から相続の準備しておくことで、手続きがスムーズに進みます。

また、相続について考えることで、じっくり家族と向き合う機会にもなります。愛する家族に負担を掛けないためにも、全ての人が準備しておくといいですね。

一どのようなときにやりがいを感じますか
相談を受ける中で、百人百様の人間ドラマがあります。人を思う愛情に触れ、感動する場面に出合えるとやりがいにつながりますね。

一今後の目標はありますか
現在、県行政書士会の副会長を務めていますが、若い会員が少ないです。若い人たちが行政書士を目指してくれるよう、魅力ある仕事だと伝えていきたいです。



◀事務所の概要など詳しくはこちら(青木行政書士事務所ホームページ)

ぐるーぷ登場



小商いマーケットプロジェクト実行委員会

仲間を増やし大野を盛り上げたい

「自分の好きなことで商いする人たちと出会いたい。そして、これからチャレンジしてみたいという人たちに、気軽にチャレンジできる場所を提供したい」
こう話すのは、小商いマーケットプロジェクト実行委員会の代表で、キッチンカーでドリンクなどを販売している印牧麻央さんです。
小商いマーケットプロジェクト実行委員会は、五番商店街やショッピングモールViooの空きスペースを活用し、商いに興味のある人や創業している人が気軽に出店できる小商いマーケットを企画、運営しています。3月には、その活動が評価され、福井県が地域活動などさまざまな分野で活躍している団体を表彰する「ふくい女性のチャレンジ賞表彰」を受賞しました。
メンバーは、印牧さんと、自宅でアロマサロンを運営している辻小百合さん、カフェとゲストハウスを運営している二見祐史さんの3人で、一昨年の秋に活動を始めました。



▲マーケットの開催情報や出店の問い合わせはこちら

「出店することで学べることもある。実験的に出店してみてもいい。信がいたら商いにすればいい。体験し、出店者同士でつながることが大切」と二見さん。
コロナ禍により開催中止を余儀なくされたこともありましたが、これまでに、9回のマーケットを開催しました。手作り雑貨のお店やキッチンカー、リラクゼーションサロンなど、多いときには13店舗が集まり、定期的にまちなかの賑わいを創出しています。
辻さんは「すでに創業している人は、自分たちがどんな活動をしているか知ってもらうきっかけにもなる」とマーケットに出店するメリットを教えてくださいました。
メンバーの皆さんはこれから定期的にマーケットを開催し、大野と言ったら小商いマーケット!と言ってもらえるように取り組んでいきます。今後は、六呂師や篠原神社など、大野の自然を楽しめる場所や、越美北線と連携してみたいです」とこれからの豊富を話してくれました。
次回は5月末に開催予定の小商いマーケット。どんなお店が出店するのか、開催が楽しみです。



市民のページ

あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は秘書広報室まで ☎64・4825

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)

問い合わせ先
秘書広報室
(☎ 64・4825)

広告



こんな大野になると良いよね！ 若者ミライ座談会

2月18日、県チャレンジ応援ディレクターの寺井優介さんをコーディネーターに招き、地域の課題解決に向けて、チャレンジしたいことや大野に欲しいものなどを語り合う若者ミライ座談会が開催されました。

座談会には、20～40代の21人の若者が参加し、「子育てできる場所」や「若い人が交流できる場所」など、各自が関心のあることについて意見交換し、交流を深めました。

寺井さんは「地域課題を『さあ解決するぞ！』でスタート

するのは難しい。自分の好きなことから始めて、仲間が増え、動きが大きくなっていく。地域の課題解決は話し合いから」と語っていました。

参加者らは「いろんな考えの人がいたが、大野を良くしたいという思いは一緒」「地域課題というと暗い話になりがちだが、明るく前向きな話ができたと感じる」と話していました。

市社会教育功労者 3人と2団体を表彰

2月24日、長年にわたり生涯学習や地域づくり、文化振興などに尽力した人や団体をたたえる、市社会教育功労者表彰式が行われました。

表彰を受けたのは、地域づくり活動の分野で明石りつ子さんと食育のふるさと阪谷をよくする会、人材活用事業の分野で清水武正さん、生活学校活動で安川たき子さん、文化振興の分野で大雅会の皆さんです。



※写真左から大雅会、食育のふるさと阪谷をよくする会、久保教育長、安川さん、清水さん、明石さん



守りたい。越美北線 思い出とともに 齋藤 希さん

越美北線は本数が少ないので、ギリギリで乗りそびれたり、寝過ごしたりして大変な思いをしたことがあります。さらに、昨年10月の減便で、友達と遊びに行くのに都合が悪くなったことがとても残念でした。

それでも、越美北線で通学するなか、同じ便を利用する知らない子と友達になったり、駅員さんが一緒に忘れ物を探してくれたり、いい思い出もたくさんあります。

越美北線を存続させるには、利用者が増えることが一番なので、大野の人にも、市外の人にも乗ってもらい、みんなで守ってほしいと思います。

今年から新たに、駅前のにぎわいづくりに取り組むと聞きました。県外の大学に進学しましたが、オンライン参加などで企画に協力できればと思っています。

地球温暖化対策をテーマに 2050年の大野を思い描くワークショップ

3月7日、カーボンニュートラルへの理解を深めるためのワークショップが下庄公民館で開催され、乾側、下庄地区の住民16人が参加しました。

ワークショップでは、県環境アドバイザーで、アルマス・バイオコスモス研究所代表の水上聡子さんが講師を務め、カーボンニュートラルの重要性や気軽に取り組めることを説明しました。

参加者は「意識不足、特に若者の意識の低さが課題」「このような場を通し、人と出会い、いろんなことを学び合うことで気づきが出て、将来のことも考えられる」など、大野の課題や未来の姿について、意見を交わしていました。



みんなで支え合う地域防災を目指して 自主防災組織リーダー研修会

3月13日、学びの里「めいりん」で自主防災組織リーダー研修会が開催され、自主防災組織のリーダーや防災士、ケアマネジャー、民生委員など約100人が参加しました。

研修会では、跡見学園女子大学教授で、内閣府TEAM防災ジャパンのアドバイザーを務める鍵屋一さんがオンラインで講演し「災害発生後は自宅にいる高齢者の支援が重要」など、地域ぐるみで取り組むことの重要性を伝えていました。

また、いざという時のために「車のガソリンを半分以上にしておくことが、命を守ることにつながる」と、誰にもすぐにご自身のことをアドバイスしていました。

けんこう 健康経営の推進を目指して 3者で連携協定を締結

3月15日、大野商工会議所とアクサ生命保険株式会社、大野市の3者による連携協定締結式が市役所で行われました。

協定は、市内企業の健康経営の推進に関するもので、今後、3者が連携して、市内企業の健康づくりに対する意識や行動を深めるための取り組みを支援していきます。

健康経営の推進に関する連携協定締結



※写真左から石山市長、大野商工会議所 稲山幹夫会頭、アクサ生命保険株式会社福井支社 西手良成支社長

ジュラ紀の化石は、本市の下山や貝皿、長野、下大納、上半原などで発見されています。特に貝皿では多くの化石が発見されており、アンモナイトの他、ベレムナイト、オウムガイ、二枚貝、巻貝など海の生き物の化石が発掘されています。

このことから、ジュラ紀の大野は海だったことが分かります。



シュードニューケセラス・ヨコヤマイ

世界で唯一、本市のみで発見されているアンモナイトです。近年では中国チベットでも、よく似た種類のアンモナイト化石が発見されています。



パラパトセラス

このアンモナイトは、巻きが解けたような形をしており、異常巻きアンモナイトと呼ばれています。



ベレムナイト

中生代にいた、イカに似た姿の生き物です。化石として残るのは、体の固い部分で、「^{やいし}矢石」と呼ばれています。



ボシトラ

本市のアンモナイト化石産地でよく見つかる二枚貝です。

海の生き物がたくさん見つかっているんだね！



ジュラ紀の大野が海だったなんてびっくり！！



市民のうごき

令和4年3月1日現在(前月比)

世帯数	1万1599世帯 (-7世帯)
人口	3万1491人 (-46人)
〈男〉	1万5100人 (-20人)
〈女〉	1万6391人 (-26人)

◆2月中の内訳

転入	25人	出生	14人
転出	44人	死亡	41人

今月のスナップ

色とりどりの絵画がずらり

編集後記

結とびあで、市内園児の絵画を紹介する「いのちかがやく子ども美術展」が開催されました。

色鮮やかな絵の具を使い、思いのまま自由に描かれている子どもたちの絵を見ていると、想像力がかき立てられます。

4月から新年度がスタートしました。前例踏襲の固定観念にとらわれることなく、新たな一歩を踏み出していきましょう。

中部縦貫自動車道の小矢戸トンネルを抜けると、まだ雪が残る荒島岳が目に見え込んでくる。程なく左手に火口壁が特徴的な経ヶ岳も。そして尾根から麓へと緩やかな斜面と田畑、集落、街並が広がる。自然の造形と人の営みが一体化しているようだ▼この時季のこの風景は、自然の荘厳さと人の強さと温かさを感じさせてくれる。大野が誇ってよい景観だ▼規模は別として大野は盆地の典型だ。周囲の山々からの開放口は九頭竜川の流れだけ。昔は他所との繋がりは川が峠道を通してだった▼取り巻く山々を抜けるにはトンネルは必要不可欠。大野と他所との交通はいくつものトンネルと道路整備により格段の進歩を遂げた▼車でトンネルに入るとき、慣れた道でも心なしか緊張する。トンネルは不安や閉塞感をもたらす。が、未知への期待をも抱かせる▼4月を迎え、多くの若者がトンネルを抜け、新しい世界に飛び込む。一方、外の世界で自分を磨いてきた若者が再びトンネルを抜け、ふるさとに戻る▼若者たちはトンネルの先に、どんな夢を描いているのだろうか。描く夢を探し求めてトンネルに飛び込むのもいい。それぞれが夢に一步でも近づけるよう、心からエールを送ろう(D・E)